

ふるさとの音楽家

高橋悠治 + 竹田恵子

ピアノとオペラの コンサート

2015年
7月25日(土)
14:00開演(13:30開場)

あゆむ

会場 = 白鷹町文化交流センター **AYU:M**

山形県西置賜郡白鷹町大字鮎貝 7331 番地



え・柳生弦一郎



写真・青木 司

ピアノ・高橋悠治

うた・竹田恵子

入場料 = 前売 2,500 円 (当日 3,000 円)

※全席自由 ※定員 200 人

※未就学児童の入場はご遠慮ください

チケット取扱い =

- ・白鷹町文化交流センター ※連絡先は下記をご覧ください
- ・白鷹町中央公民館 TEL.0238-85-6143
- ・音楽アズム館長井店 TEL.0238-84-3111
- ・八文字屋長井店 TEL.0238-83-1320

主催・お問合せ = 白鷹町文化交流センター TEL.0238-85-9071 共催 = 白鷹音楽愛好会 後援 = 三八女子の会

高橋悠治 + 竹田恵子

ピアノとオペラのコンサート

プロフィール

高橋悠治

1938年、東京生まれ。作曲家、ピアニスト、エレクトロニクス。63年渡欧。ヤニス・クセナキスに師事し、各地で演奏活動をしながら数学を応用した作曲を行う。72年帰国後、柴田南雄、武満徹、林光らと「トランソニック」を組織。78年、「水牛楽団」を結成し、アジアの抵抗歌の演奏活動を続ける。以後は作曲・演奏・即興で少数の協力者と活動を続ける。「高橋悠治／コレクション 1970年代」、「音の静寂静寂の音」、「きっかけの音楽」「カフカノート」など著書多数。本年4月には、新作連句による小オーケストラ曲『苦艾（にがよもぎ）』を初演。竹田恵子とは「水牛楽団」時代からのつきあいとなる。

竹田恵子

山形県白鷹町生まれ。2004年までオペラシアターこんにゃく座に所属。代表など務める。現在顧問。故・宮川睦子氏が創出した「こんにゃく体操」にも長年取り組み、現在文学座研修所講師。表現の土台づくりの場としての同体操の普及に努めている。退座後始めた「竹田恵子オペラひとりっ切り」シリーズは現在9作。CDに「賢治、たたずむ、歩く、飛行する」「ぼくは12歳」「私が歌う理由・赤電車」（「レコード芸術」誌特選）「竹田恵子ブレヒト・ソングを歌う」（「レコード芸術」誌特選、年間レコードアカデミー賞ノミネート）「林光作品集／喜寿の林で」（「レコード芸術」誌特選）等がある。本年7月には「竹田恵子いもうたいたい歌 2015（贈・林光さんへ） 歌曲～シャンソン～ブレヒトソング～フォルクローレ」CDを発売予定。

プログラム

【第1部】

「もどってきた日付」—ピアノのための12ヵ月の歌
(林光／作曲)

1月「動物園」 2月「舟歌」 4月「暗い晩」 6月「ものがたり」
8月「魚のいない水族館」 10月「花の歌」 12月「この虫だけは」

「祖母のうた」

(高橋悠治／作曲 木村迪夫／詩)

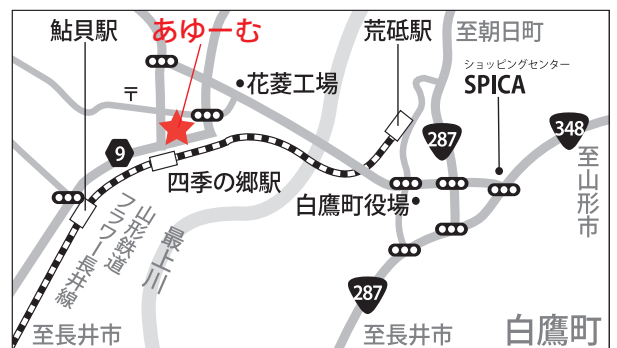
【第2部】

オペラ「芝浜」—古典落語より

(高橋悠治／作曲・台本)

オペラ「めをとうし」—小熊秀雄童話集より

(高橋悠治／作曲・台本)



白鷹町文化交流センター AYU:M

〒992-0771 山形県西置賜郡白鷹町大字鮎貝7331番地
 ■お車でお越しの場合／山形市より国道348号線で約35分
 ■電車でお越しの場合／赤湯駅より山形鉄道フラワー長井線〔荒砥行き〕で「四季の郷駅」下車(赤湯駅から約50分)徒歩約4分

お問合せ=TEL.0238-85-9071